

住まいの情報は「いえかるて」で記録

数百万円で買える車には「**車**検証」があるのに、

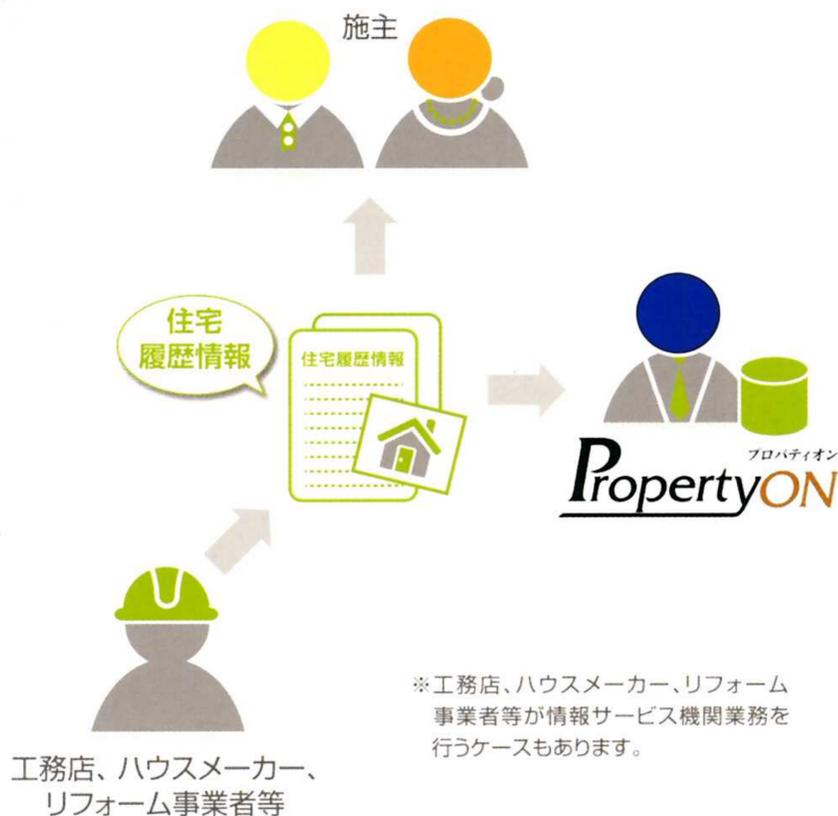
数千万円する家には、なぜ？「**家**検証」がなかったのだろうか？

それが！「 **いえかるて**」
住宅履歴情報

いえかるてで新築時の図面や住宅の性能評価書、定期的なメンテナンスの書類などをきちんと整理して、記録しておくで先々の住宅の補修やリフォームの際にとっても役立つのです。

「いえかるて」でお客様の住まい情報を記録します。

いえかるてのしくみ



●住まいの情報は大切なお客様の財産

新築時、リフォーム時に必要な情報をお渡しするとともにいえかるてに登録します。書類が「どこにあるかわからない」「あそこにあると思ったのに」ということがなくなります。

●情報はサービス機関が大切に保管します

工務店、ハウスメーカー、リフォーム事業者等からいえかるての情報サービス機関に情報を預けます。情報サービス機関は長期にわたってお客様の情報を保管するので安心です。

●デジタルデータで簡単に必要な情報を引き出せます

情報サービス機関は個別ID、パスワードで情報を管理しています。お客様は、情報サービス機関から発行されるIDパスワードで安全便利に情報を引き出せます。



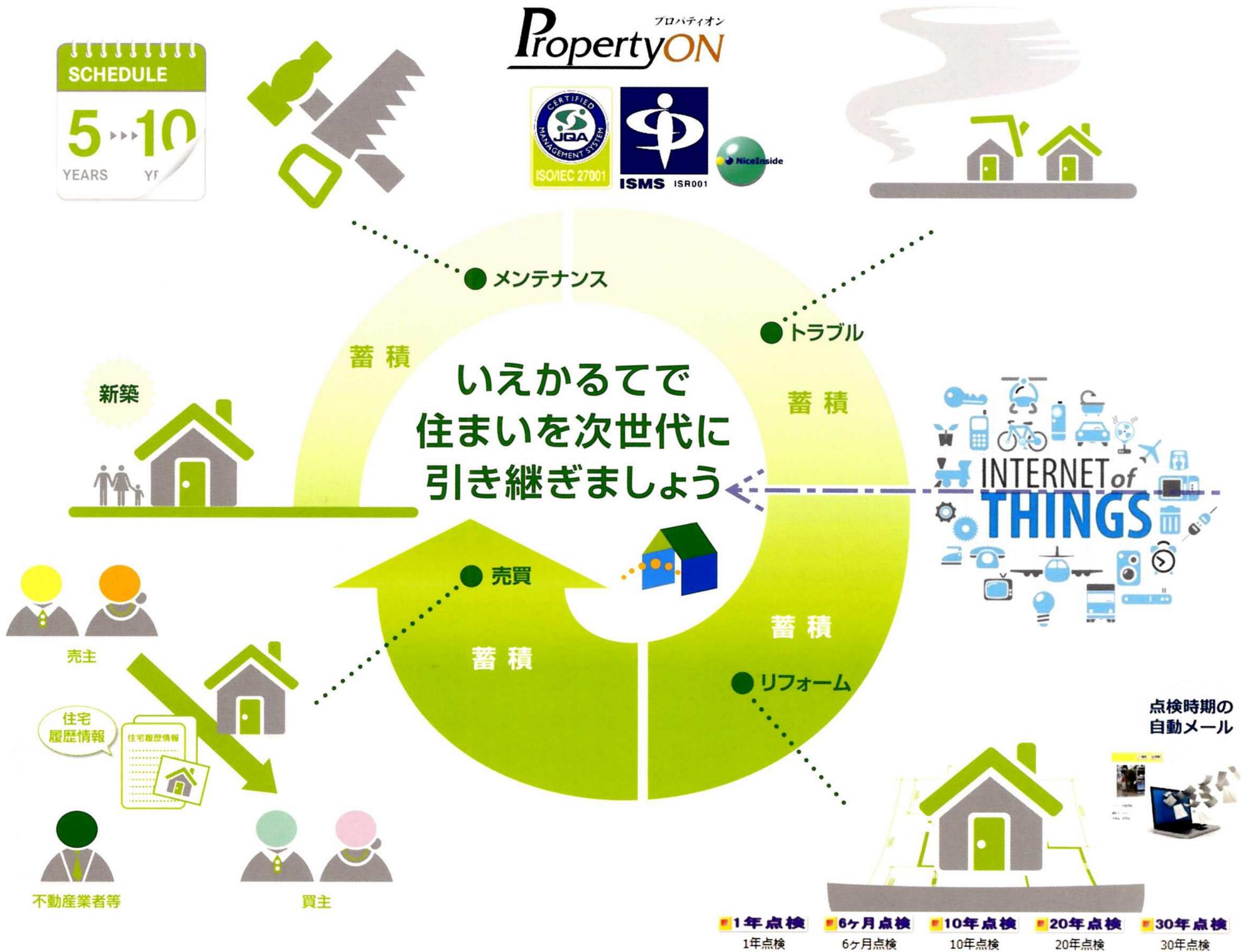
いえかるてに記録する4つのメリット

1. 住まいのメンテナンスに役立ちます

将来必ず必要になる住まいの維持管理。住宅の詳細情報が無いとその時になって困るのは、住宅所有者です。あらかじめ点検や補修の時期を把握したり、いざメンテナンスとなった時にすぐに情報が引き出せて便利です。

2. 突発的なトラブルの時も補修や復旧がすばやくできます

地震や台風による雨漏りや配管のつまりなどは、一刻も早く修理をしたいもの。家に保管していた住宅の記録が失われるようなことがあっても、補修のための部材や設備の情報がすぐに引き出せて安心です。



4. 売買の時に住まいの価値が証明され 次世代に住み継がれます

住まいは、外側から見ただけでは造りや維持保全の良さはわかりません。住替えのために家を売ることになっても、買い手に家の取扱説明書のように書類をそろえて引き渡すことで、お互いに納得した売買契約ができます。

3. すぐにリフォームにとりかかれます

住まいの省エネ性能は年々上がっています。いざエコリフォームにとりかかろうと思っても、図面や補修の記録が無いというのは、よくあることです。リフォーム工事の際に、図面があると、壁を壊さなくても中の仕様が分かるなど、的確な見積もりや工期の設定に役立ちます。